

入札説明書

奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託

1	入札説明書	1～8頁
2	様式・記載例	
(1)	様式 1 一般競争入札参加資格確認申請書兼誓約書	9
(2)	様式 2 及び記載例 1 履行実績確認書	10～11
(4)	様式 3 入札説明書、仕様書及び契約書（案）に関する質問書	12
(5)	様式 4 及び記載例 2 入札書	13～14
(6)	記載例 3（様式 4 関連） 入札に使用する封筒	15
(7)	様式 5 及び記載例 4 委任状	16～17

令和3年2月

奈良県立橿原考古学研究所

奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託について、一般競争入札により執行します。

委託する業務の内容、入札参加者資格要件は、以下のとおりです。

令和3年2月8日

- 第1 公告日 令和3年2月8日
- 第2 契約者名 奈良県立橿原考古学研究所副所長 米田 康彦
- 第3 担当部局 〒634-0065 橿原市畝傍町1
奈良県立橿原考古学研究所総務課
電話番号 0744-24-1101
FAX番号 0744-24-6747
- 第4 一般競争入札に付する事項
- 1 委託業務の名称
奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託
 - 2 委託業務の仕様
別紙仕様書のとおり
 - 3 委託業務の履行場所
橿原市畝傍町1 奈良県立橿原考古学研究所及びその構内
橿原市畝傍町50-2 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館及びその構内
橿原市御坊町53 御坊収蔵庫
 - 4 委託業務の履行期間
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
なお、契約は令和3年3月中に締結し、契約期間の初日から令和3年3月31日まで
の間は委託業務履行のための準備期間とする。
- 第5 競争入札に参加する者に必要な資格
- 次に掲げる条件をすべて満たし、かつ第6に掲げる競争入札参加資格の確認を受けた者のみが、この入札に参加できます。
- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
 - (2) 奈良県物品購入等の契約に係る入札参加停止等措置要領による入札参加停止の措置期間中でない者であること。
 - (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件（以下「旧更生事件」という。）に係る同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号。以下「旧法」という。）第30条の規定による更生手続開始の申立てを含む。）をしていない者又は申立てをなされていない者であること。ただし

、同法に基づく更生手続開始の決定（旧更生事件に係る旧法に基づく更生手続開始の決定を含む。）を受けた者については、更生手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなす。

- (4) 平成12年3月31日以前に民事再生法（平成11年法律第225号）附則第2条による廃止前の和議法（大正11年法律第72号）第12条第1項の規定による和議開始の申立てをしていない者であること。
 - (5) 平成12年4月1日以降に民事再生法第21条の規定による再生手続開始の申立てをしていない者又は申立てをなされていない者であること。ただし、同法に基づく再生手続開始の決定を受けた者であっても、再生計画の認可の決定を受けた者については、再生手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなす。
 - (6) 奈良県における「物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する規程」（平成7年12月奈良県告示第425号）に基づく競争入札参加資格者名簿に登録されていて、かつ次の条件を満たしていること。
 - ア 営業種目について、主業種として営業種目コードがQ1（役務の提供／建物管理）であること。
 - イ 登録している所在地が奈良県内であること。
 - (7) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号。以下「ビル管理法」という。）第12条の2に規定する建築物環境衛生総合管理業、建築物飲料水貯水槽清掃業、建築物ねずみ昆虫等防除業の登録について奈良県知事の登録を受けているものであること。（建築物環境衛生総合管理業にかえて、建築物清掃業及び建築物空気環境測定業の登録について奈良県知事の登録を受けている者も可とする。）
 - (8) 専任の建築物環境衛生管理技術者を選任し、当該建築物の管理監督を実施できる者であること。
 - (9) 警備業法（昭和47年法律第117号）第4条の公安委員会の認定を受けている者であること、および奈良県以外の都道府県公安委員会の認定を受けている者は、同法9条の規定による届出書を奈良県公安委員会に提出している者であること。
 - (10) 下記ア～キに掲げる各業務について①～④の条件を満たす履行実績を有していること。
 - ア 清掃業務（日常清掃及び定期清掃業務）
 - イ 建築物環境衛生管理技術者選任業務
 - ウ 空気環境測定業務
 - エ ねずみ昆虫防除業務
 - オ 貯水槽清掃業務
 - カ 警備業務（常駐）
 - キ 保全管理業務（常駐設備運転管理）
- ① 奈良県内に所在するビル管理法に規定する特定建築物
 - ② 契約形態は、各業務一括契約であるか個別契約であるかを問わないが、直近3年間（平成30年4月1日以降の期間）に、ア～キの各業務を同一時期に同一施設で12ヶ月以上継続して履行した実績を2案件以上（それぞれの案件は異なる施設での実績とする）を有していること。

ただし、直近3年間（平成30年4月1日以降の期間（令和3年3月31日までの未履行期間を含む。））において当研究所と「橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託」を契約締結し誠実に履行した（となる）者は当該履行実績のみで良いものとする。

- ③ 上記の実績中ア、カについては、次の(1)及び(2)の要件を満たす実績を1案件以上必要とする。この場合、(1)と(2)の要件を同一施設で満たしているか、別施設で満たしているかは問わない。

(1) 延床面積7,000㎡以上の特定建築物

(2) 奈良県内の有料展示施設で、博物館または美術館の用途として使用している延床面積が4,700㎡以上の特定建築物。

- ④ 直近3年間（平成30年4月1日以降の期間（令和3年3月31日までの未履行期間を含む。））において当研究所と「橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託」を契約締結し誠実に履行した（となる）者は、③の実績は問わない。

- ⑤ 上記実績は奈良県内に所在する事業所の実績とする。

- (1) プライバシーマーク（JIS Q 15001準拠）認証取得事業者又はISMS（ISO/IEC27001/JIS Q 27001準拠）認証取得者であること。
(1) 奈良県に対し、県税の滞納がないこと。
(1) 奈良県暴力団排除条例（平成23年3月奈良県条例第35号）第6条に規定する、暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当しない者であること。

第6 競争入札資格の確認の手続き

- 1 この入札に参加しようとする者は、次に掲げる一般競争入札参加資格確認申請書兼誓約書及び競争入札参加資格確認書類（以下「申請書等」という。）を奈良県立橿原考古学研究所副所長（以下「副所長」という。）に提出し、競争入札参加資格があることの確認を受けなければなりません。また、入札に参加しようとする者は、奈良県立橿原考古学研究所から提出書類等に関して説明を求められた場合は、それに応じなければなりません。なお、期限までに申請書等を提出しない者並びに競争入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加できません。

また、申請書等に押印する印鑑は、奈良県会計局総務課に提出した奈良県物品購入等競争入札参加資格審査申請書の使用印鑑届で届け出た印鑑を使用してください。

- (1) 一般競争入札参加資格確認申請書兼誓約書（様式1）
(2) 第5（6）及び（7）の登録を確認できる文書の写し
(3) 第5（8）を確認できる建築物環境衛生管理技術者免状の写し
(4) 第5（9）の認定を確認できる文書の写し
(5) 第5（10）①～⑤を確認できる書類（様式2（写し可）、記載例1）及び業務内容の確認をできる契約書等（仕様書）の写し
(6) 第5（11）を確認できるプライバシーマーク（JIS Q 15001準拠）認証証又はISMS（ISO/IEC27001/JIS Q 27001準拠）認証証の写し
(7) 第5（12）を確認できる3ヶ月以内の納税証明書（写し可）
(8) 会社概要（パンフレット等、会社概要が記載されているもの）

2 申請書等の受付

(1) 期間

令和3年2月8日(月)から同年2月19日(金)まで(土曜日、日曜日、祝日を除く)の午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までを除きます。)

(2) 場所

橿原市畝傍町1 橿原考古学研究所 1階 総務課

(3) 申請書等は、(2)の場所に持参した場合にかぎり受け付けます。

(4) 提出部数は、各1部とします。

3 競争入札参加資格の確認結果の通知

競争入札参加資格の確認結果の通知は、令和3年2月22日(月)に郵送します。

4 その他

(1) 申請書等の作成に係る費用は、申請者の負担とします。

(2) 申請書等は競争入札参加資格の確認に使用する以外は使用しません。

(3) 提出された申請書等は、返却しません。

(4) 申請書等に記載もれや添付もれ等がないことを十分確認のうえ提出して下さい。また、申請書等に不明な点等がある場合は説明を求めますので、応じて下さい。

第7 委託する業務の仕様

別添仕様書及び契約書(案)のとおりとします。

第8 入札説明書、仕様書及び契約書(案)に関する質問

1 入札説明会は実施しませんので、入札説明書、仕様書及び契約書(案)に関して質問がある場合は、入札説明書、仕様書及び契約書(案)に関する質問書(様式4)を作成し、郵送又はFAXにて提出してください。なお、FAXにより提出する場合は、事前に電話連絡してください。

(1) 質問の受付

ア 令和3年2月8日(月)から同年2月17日(水)午後5時までに到着した質問を受け付けます。

イ 質問の提出先は、次のとおりです。

〒630-0065 橿原市畝傍町1 奈良県立橿原考古学研究所総務課

電話番号 0744-24-1101

FAX番号 0744-24-6747

(2) 質問の回答

質問者には、令和3年2月22日(月)午後5時までにFAXで回答します。

第9 入札の日時及び場所

1 入札日時

令和3年3月3日(水) 午前10時00分

2 入札場所

橿原市畝傍町1 奈良県立橿原考古学研究所 1階 研修室

第10 入札方法に関する事項

1 入札書

- (1) 入札は、入札書（様式4、記載例2）によります。
- (2) 入札書は日本語で記載し、金額については日本国通貨（アラビア数字で表記すること。）とします。
- (3) 入札書の作成にあたっては、下記の点に注意してください。
 - ア 入札者氏名は法人の名称又は商号及び代表者の氏名とし、申請書等に使用した印鑑を押印してください。
 - イ 代理人が入札する場合は、入札者の氏名及び当該代理人の氏名を記載して押印しておくとともに、委任状（様式5、記載例4）を持参のうえ提出してください。
- (4) 入札者は、入札書の記載事項を訂正した場合は、当該訂正部分について入札書に押印した印鑑と同じ印鑑を押印しなければなりません。

ただし、入札書記載の価格を加除訂正することはできません。

2 入札書に記載する金額

入札書に記載する金額は、仕様書に基づく委託業務に要する一切の諸経費を含めた金額を記入してください。入札書に記載する金額は円止めとします。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数があるときは端数を切り捨てた金額）をもって落札金額としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載してください。

3 その他

- (1) 入札場所に入場し入札に参加できる者は、1社1名とします。

なお、入札日当日は、第6の3に掲げる競争入札参加資格確認通知書を持参してください。
- (2) 代理人が入札する場合には、入札前に委任状を提出してください。
- (3) 入札者は、所定の場所及び日時に入札書を入札箱に投入してください。なお、入札書は封筒に入れ密封し、記載例3のとおり、封筒の表面に必要事項を記載し、封筒の裏面には割印をしてください。
- (4) 入札者は、その提出した入札書を引き換え、変更又は取り消すことができません。
- (5) 入札執行回数は2回を限度とし、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者がいないときは、直ちに再度の入札を行うものとします。

ただし、再度の入札は、当該入札に参加しようとする者がいない場合は行いません。
- (6) 入札参加者が相連合し、又は不穏な挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めるときは、当該入札を延期する場合があります。

第11 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は、無効とします。

なお、無効の入札をした者については、再度の入札に加わることはできません。

- (1) 副所長の定める入札条件に違反した入札

- (2) 入札書に記名押印を欠く入札
- (3) 入札書の重要な文字の誤脱等により必要な事項を確認できない入札
- (4) 同一入札者がなした2以上の入札
- (5) 入札に際して公正な入札の執行を害する行為をなした者の入札
- (6) 入札書記載の価格を加除訂正した入札
- (7) 入札日までの間において指名停止を受けた者等、入札時点において第5に掲げる競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札

第12 落札者の決定方法

- 1 開札は、入札執行後直ちに、入札参加者が必ず出席して行います。
- 2 この入札は最低制限価格を設けないので、有効な入札書を提出した者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。
- 3 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとします。
- 4 落札となるべき者が、他の入札書に記載された価格よりも異常に低い価格をもって入札したときは、当該入札者が参加の要件を満たし、かつ契約の条件を確実に履行できるかを照会するために、当該落札者の決定を保留する場合があります。
- 5 再度の入札をしても落札者がいないとき、または落札者が契約を締結しない場合は、随意契約に移行する場合があります。

第13 契約

1 契約書作成の要否

要します。落札者は、奈良県契約規則（昭和39年5月奈良県規則第14号）第7条第1項の規定に基づき、落札後遅滞なく契約書（案）にて契約を締結するものとします。

2 契約の解除等

- (1) 落札者が契約の締結までに下記(2)に定める要件のいずれかに該当すると認められるときは、落札者と契約を締結しないものとします。
- (2) 契約締結後、契約の相手方が下記要件のいずれかに該当すると認められるときは、契約を解除することがあります。

また、契約を解除した場合は、損害賠償義務が生じます。

(要件)

- ア 役員等が暴力団員であるとき。
- イ 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。
- ウ 役員等がその属する法人等、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
- エ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与しているとき。
- オ 上記ウ及びエに掲げる場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- カ 本契約に係る下請契約又は資材、原材料の購入契約等の契約（以下「下請契約

等」という。)に当たり、その相手方が上記アからオまでのいずれかに該当することを知らながら、当該者と契約を締結したとき。

キ 下請契約等に当たり、上記アからオまでのいずれかに該当する者をその相手方としていた場合(上記カに該当する場合を除く。)において、副所長が本契約の相手方に対して当該下請契約等の解除を求め、本契約の相手方がこれに従わなかったとき。

ク 本契約を履行するに当たり、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を副所長に報告せず、又は警察に届け出なかったとき。

第14 提出書類

以下の書類を、別途指示する日までに、奈良県立橿原考古学研究所総務課に提出してください。

- (1) 奈良県立橿原考古学研究所が建築物環境衛生管理技術者、電気主任技術者及び電気工事士を選任するのに必要な書類
- (2) 清掃業務員の名簿、清掃業務実施計画書
- (3) 防除業務実施計画書
- (4) 警備員の名簿
- (5) 保全管理業務員の名簿、保全計画書及び点検整備表等の書式
- (6) 建築物環境衛生総合管理業(又は、建築物清掃業及び建築物空気環境測定業の個別登録でも可とする。)、建築物ねずみ昆虫防除業及び建築物飲料水貯水槽清掃業許可書の写
- (7) 建築物環境衛生管理技術者有資格者免状の写
- (8) 警備業法の奈良県公安委員会の認定もしくは届出書を確認できる書類の写

第15 その他

- 1 契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨とします。

- 2 入札保証金

免除します。

ただし、落札者が落札後契約を締結しない場合は奈良県契約規則第11条第2項に基づき入札金額の100分の5に相当する額を損害賠償請求します。

- 3 契約保証金

契約の相手方は、契約金額の100分の10に相当する額の契約保証金を納付するものとします。ただし、奈良県契約規則第19条第1項ただし書きの規定に該当する場合は、免除します。

契約の相手方が本契約に違反して契約を解除された場合は、契約保証金は違約金として奈良県に帰属します。ただし、契約保証金を免除されている場合には、解約違約金として契約金額の100分の10に相当する額を奈良県に納付するものとします。

- 4 本件入札に関する一切の費用は、入札者の負担とします。

- 5 目的外使用の禁止

この入札説明書の配布を受けた者は、奈良県立橿原考古学研究所から提供を受けた入札関連の文書を第三者に漏らしたり、本件入札及び契約等以外の目的に使用しては

いけません。

6 入札後、不明な点があったことを理由として異議を申し立てることはできません。

7 その他

この入札説明書に定めのない事由については、地方自治法（昭和22年4月法律67号）、同法施行令、奈良県契約規則などに規定するところに従うものとします。

第16 入札の中止

天災その他やむを得ない事由により入札又は開札を行うことができないときは、入札を中止することがあります。入札中止により発生した損害について、奈良県立橿原考古学研究所は補償しません。

(様式1)

令和 年 月 日

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

住所・所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

(注) 入札説明書第6に記載のとおり、奈良県会計局に
届け出た印鑑を押印してください

奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託
に係る一般競争入札参加資格確認申請書兼誓約書

令和3年2月8日付けで入札公告のありました「奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託」に係る一般競争入札参加資格の確認を申請します。

なお、入札説明書の第5の(6)に該当する者であること、入札説明書の第5の(1)～(5)及び(12)の条件を満たす者であること、ならびに下記添付書類の内容は事実と相違ないことを誓約します。

記

1. ビル管理法第12条の2に定める奈良県知事登録文書の写し
2. 建築物環境衛生管理技術者免状の写し
3. 警備業法第4条に定める都道府県公安委員会の認定書の写し及び奈良県以外の都道府県の認定を受けている者は同法第9条に定める届出書の写し
4. 履行実績確認書(様式2 写し可)及び業務内容の確認をできる(仕様書)の写し
5. 納税証明書(写し可)
6. 会社概要(パンフレット等)

(様式2)

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

履行実績確認書

令和 年 月 日

住所・所在地
商号又は名称
代表者職氏名

印

項目	内容
1 契約名称	
2 契約年月日	
3 契約期間	
4 履行期間	
5 契約相手方等	(契約相手方) (担当部署) (所在地) (電話番号)
6 特定建築物の概要	(名称) (所在地) (階数) (延床面積)
7 履行証明 (特定建築物の所有者 あるいは管理者の証 明をお願いします。)	上記契約が誠実に履行されたことを認めます。 令和 年 月 日 所在地 法人等名 _____(役職名) _____(氏名) 印

【記載例1 / 様式2 関係】

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

履行実績確認書


令和3年 月 日

住所・所在地 県 市 町 番地

商号又は名称 株式会社

代表者職氏名 代表取締役 

※申請書等に使用した印鑑を押印してください。

項目	内容
1 契約名称	<input type="text"/> ショッピングセンター清掃警備委託契約
2 契約年月日	平成31年4月1日
3 契約期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
4 履行期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
5 契約相手方等	(契約相手方) <input type="text"/> ショッピングセンター株式会社 (担当部署) <input type="text"/> 係 (所在地) <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 番地 (電話番号) 0000-00-0000
6 特定建築物の概要	(名称) <input type="text"/> ショッピングセンター (所在地) <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 番地 (階数) 地上4階、地下2階 (延床面積) 7,500㎡
7 履行証明 (特定建築物の所有者 あるいは管理者の証 明をお願いします。)	上記契約が誠実に履行されたことを認めます。 令和3年〇月〇〇日 所在地 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 番地 法人等名 <input type="text"/> ショッピングセンター株式会社 (役職名) <input type="text"/> (氏名) <input type="text"/> 

(様式3)

入札説明書、仕様書及び契約書（案）に関する質問書

奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託の一般競争入札に関し、
下記のとおり質問書を提出します。

令和 年 月 日

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿
(FAX番号 0744-24-6747)

住所・所在地
商号又は名称
代表者職氏名
電話番号
FAX番号

NO	資料名	質問内容
	頁	
	項目番号	

(注) 「資料名」欄には、入札説明書、仕様書、契約書（案）の別を、
「頁」欄はそれぞれの該当頁を記載してください。

【記載例2 / 様式4 関係】

入 札 書

		¥								円
--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	---

※見積もった金額の110分の100に相当する金額（消費税及び地方消費税抜きの金額）の頭に¥マークをつけて記入してください。

ただし、

委託名 奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託

入札保証金 免除

入札説明書及び仕様書を承知のうえ、上記のとおり入札します。

令和3年3月3日

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

入札者

住所・所在地 県 市 町 番地

商号又は名称 株式会社

代表者職氏名 代表取締役 (印)

※代表者が入札する場合は、申請書等に使用した印鑑を押印してください。

代理人氏名 (印)

※代理人が入札する場合は、代理人氏名を記入し、委任状（様式6）の「受任者使用印」欄に押印した印鑑を押印してください。

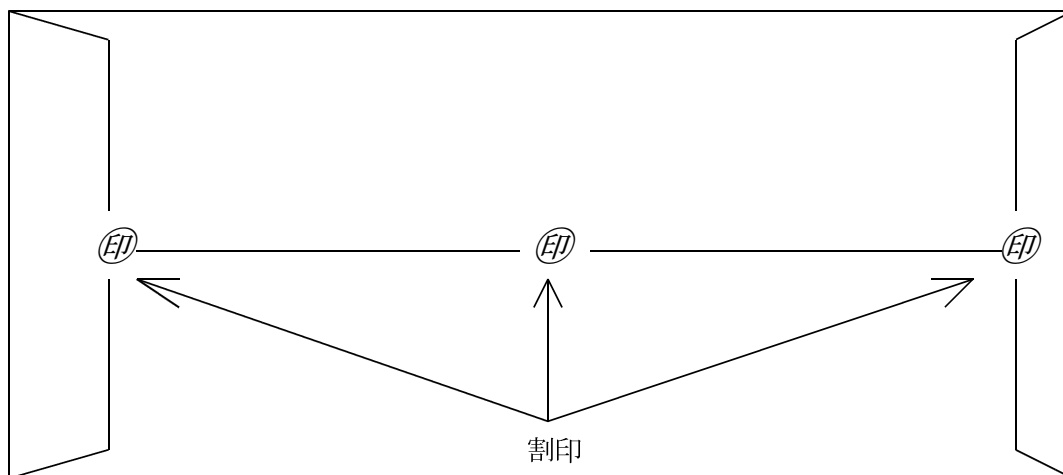
代表者印の押印は不要です。

【記載例3 / 様式4 関係】

封筒表面

<h1>入札書在中</h1>	
委 託 名 奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管理業務委託	
入札日 令和3年3月3日	
奈良県橿原考古学研究所副所長 殿	
商号又は名称	株式会社 <input type="text"/>

封筒裏面



封緘後、封筒の貼り合せ部分3箇所に
代表者印または委任を受けた者の使用印（どちらでも可）で割印して下さい。


※申請書等に使用した印鑑を押印してください。

【記載例 4 / 様式 5 関係】

委 任 状

私は、 を代理人と定め
下記委託の入札に関する権限を委任します。

委託名 奈良県立橿原考古学研究所及び附属博物館建物管
理業務委託

受任者	
使用印	


令和3年3月3日

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

(委任者)

住所・所在地 県 市 町 番地

商号又は名称 株式会社

代表者職氏名 代表取締役 

※申請書等に使用した印鑑を押印してください。